

法人（事業所）理念		ホリスティック教育（こころ・からだ・知性・感性）とコネクションプラクティスを土台に、気持ちを伝え合い共感し合う体験を通して、子どもの「生きる力」を育みます。											
支援方針		①全体的な成長：こころ・からだ・知性・感性（社会性）のバランスを大切にした包括的な支援を行います。 ②自己実現と個性の尊重：一人ひとりの「やりたい！」を大切にし、自分らしさを育む過程を支えます。 ③つながりを大切にする：自分の心身、友達、地域、自然とのつながりを体験を通して育みます。 ④内なる平和と外なる調和：感情に気づき、落ち着いてから行動を選ぶ力を育てます。											
営業時間		平日 土曜	10 10	時 時	00 00	分から 分から	17 15	時 時	00 00	分まで 分まで	送迎実施の有無	☑あり ☐なし （南区・豊平区・中央区、事業所から片道20分程度）	
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	自分の心身の状態に気づき、自分を大切にする習慣を育てます。チェックイン（今日の自分チェック）、チェックアウト（振り返り）、呼吸法、手洗い・うがいなどの衛生習慣、食育（クッキング、田んぼでの種まきから稲刈り・試食まで）。											
	運動・感覚	身体機能と感覚統合を促し、自分の身体を使いこなせるようにします。ビジョントレーニング、外遊び・鬼ごっこ、公園、夏の水遊び、冬のスキー、ピアノ、音楽活動、イラスト、工作・アート、ミシン。											
	認知・行動	空間や時間の感覚、見通し、ルールの理解、試行錯誤する力を育てます。どんぐり問題、カードゲーム・ボードゲーム、パズル・迷路・積み木、視覚スケジュールとタイマー、科学館・工場などの見学。											
	言語 コミュニケーション	気持ちとニーズを言葉で伝え、相手の話を聴く力を育てます。子ども向けコネクションプラクティス、こどもミーティング、感情コントロール、カラオケ、英語、絵本・カード、ごっこ遊び。											
	人間関係 社会性	友達や地域とのつながりの中で、相手を思いやり、協力する経験を重ねます。こどもミーティング、誕生会、おやつパーティ、夏祭り、お花見などの季節行事、ゲーム、地域活動・ボランティア、公共の場でのマナー、子どもの権利・人権、生教育、アイヌ文化、田んぼ。											
家族支援		保護者に寄り添い、日々の会話を丁寧に重ねて、安心して通えるよう支えます。家庭訪問や個別支援計画の調整、療育やきょうだい関係の相談、活動の様子発信、家族で参加できるイベントを行います。							移行支援		ライフステージの切り替えを見据え、事業所以外の生活や育ちの場を広げます。就学前は、入園・入学に向けた生活習慣やルールの練習と見学・面談への同行。学齢期は、進級・進学に向けた生活スキルや社会性の練習、学校見学への同行、環境調整。卒業後は、就労・福祉サービスなどの進路について、本人の希望を聴きながら段階的に準備します。移行先や学校、相談支援事業所などと情報を共有し、連携を強めます。		
地域支援・地域連携		保育園・幼稚園・学校・相談支援事業所・医療機関と情報を共有し、チームで支援します。近隣の公園や地域の方の田んぼでの体験、地域の交流イベントやボランティア活動への参加を通じて、地域全体で子どもを支える体制をつくります。							職員の質の向上		コネクションプラクティスを活用した共感力のトレーニングを行い、外部研修への参加を推奨し、資格取得支援制度により職員の資格取得を支援します。虐待防止委員会の開催、リスクアセスメント表を使った安全面の点検、避難訓練、性暴力防止研修、感染症BCP研修、災害BCP研修、身体拘束等適正化研修を行い、職員間の連携と支援の質を高めます。		
主な行事等		4月 誕生会・イースター・田んぼの種まき 5月 お花見・動物園・田んぼ 6月 田植え・イチゴ狩り・海 7月 水遊び・田んぼ（草取り） 8月 夏祭り・田んぼの生き物しらべ 9月 海・お月見団子 10月 稲刈り・ハロウィン 11月 山登り 12月 クリスマス会 1月 初詣 2月 スキー 3月 ひな祭り											